

岩手県立大野高等学校

PTA会報

大野高校PTA事務局／岩手県九戸郡洋野町大野 58-12-55 TEL (0194) 77-2125



己を知る

PTA会長 太内田 賢

会報誌発行にあたりご挨拶させていただきます。保護者の皆様においては、日頃よりPTA活動へのご理解ご協力、誠にありがとうございます。文化祭においては、ご協力していただいた母親委員、呼び掛けに応じ参加していただいた保護者の方々にも深く感謝しております。お陰様で楽しく活動することができました。また、コロナ禍においても予定通り各行事を進行していただいた、北田校長先生を始め教職員の皆様にも大変感謝しております。

前会報誌からおよそ半年。一旦は終息かと思われたところ、新たな変異株により年始からまた感染者数も増え始めました。心身共に疲弊してきていると思われませんが、引き続き

予防対策に努めていきましょう。ただ、大袈裟に騒がず、怖がらず、基本的な予防対策を心掛けましょう。

さて、皆さんは『メタ認知』という言葉をご存知でしょうか？メタ認知の起源は古代ギリシャの哲学者であるソクラテスまで遡ります。ソクラテスの名言である『無知の知』『自分が知らないことを認知している』に由来します。自分が認知していることを客観的に把握、制御することです。何のこっちゃって思いますよね？ただこれ、非常に大事なことです。メタ認知能力の向上は、自分自身を冷静に見られるようになり、高い目標設定とそれを達成する力、問題解決能力の向上に繋がります。自分が能動的に行っている言動

について、自分自身が客観的立場からその言動を調整調和する能力をメタ認知といいます。簡潔に説明しましたが奥が深い内容になります。気になった方は是非調べてみてください。きっと自身の能力向上に役立つと思います。まずは己を知ることから。

最後になりますが、PTA活動は役員のみならず、保護者の皆様と先生方、地域の方々との連携により成り立ち、多くの方々の力を紡ぎ合い成り立っているのだと痛感しております。子供たちが健康で安心安全に、笑顔を決やさず過ごせるよう心掛けたいです。ご多用の事と存じますが、今後とも引き続きご理解、ご協力を賜りますよう宜しくお願いします。

PTA活動の紹介

～ 大野高祭 2021 ～

PTAでは松茸おにぎりを手作りして提供しました。大野高生の里山整備の成果が実り、今年度は5本の松茸を収穫！その松茸を使っておにぎりを作りました。味付けもよく、生徒たちにも好評でした。





今年度下半期を振り返って

校長 北田 義徳

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をいただいておりますことに、あらためまして心より感謝申し上げます。

はじめに、学校通信「飛翔」でもお知らせしましたが、本校グラウンドの除草及び整地についてご報告します。今年度、同窓会、及び洋野町関係各位のご厚情により、重機等を導入した本格的なグラウンド整備作業を行っていただき、雑草のない美しいグラウンドにしていただきました。本当にありがとうございました。



さて、下半期の学校行事の中で、文化祭については昨年度非公開でしたが、今年度は同居家族に限定して公開としました。そして、収穫祭で

採れた松茸をおにぎりにして例年通り生徒に振る舞うことができました。ご協力いただいた保護者の方々、ありがとうございました。

修学旅行に替わる行事として、2年生は県北青少年の家で研修を行う予定でしたが、岩手緊急事態宣言下での感染対策の観点から、再度見送ることとしました。

また、ナニヤドヤラ大会への参加や、久慈平荘との合同避難訓練など地域と連携した活動は、残念ながら今年度も実施できませんでしたが、高校の魅力化促進事業を活用した、1年生の「総合的な探究の時間」の授業における「大野の未来を考えよう」と題したグループワークは、北三陸ファクトリー、大野ふるさと公社、おおのミルク工房、きこりんふぁーむ各社の全面的バックアップ

の下、実施することができました。

さらに、岩手県立大学社会福祉学部と社会福祉法人みちのく大寿会の協働研究である「北いわてコミュニティ計画策定支援事業」に本校も関わらせていただき、「おおの宝さがしプロジェクト」として、生徒が地域の魅力を再発見する取組については、「広報ひろの」12月号で大きく取り上げていただいているところです。

先日アンケートを実施したスクール・ポリシーは年度内に素案をまとめ、今年7月までに学校ホームページなどで公表し、来春の受験生に見てもらおうと思います。

今後とも一人でも多くの中学生に入学していただけるよう、大野高校の魅力を引き上げ、各方面に発信してまいりたいと思いますので、今後ともご支援、ご協力をお願いします。

大野高祭2021

10月15日・16日





野田 星翔

卒業生の声



東 菜々美

私は学校推薦型選抜（一般）で岩手県立大学のソフトウェア情報学部に進学しました。大学では課題や考査など大変な事もありますが、専門科目の探究やサークル活動など楽しい事もたくさんあります。また、大学には多種多様な価値観を持った人がたくさんおり、日々学びながら楽しく大学生活を送っています。

そんな中で、在校生の皆さんには「迷ったら挑戦する」ということを意識してほしいと思います。私は何か挑戦する機会があった時、失敗したらどうしようという考えが浮かび、挑戦することを避けていました。しかし大学生活を送っている中で、挑戦して失敗することは決して恥ずかしがることではなく、自分自身を成長させられるチャンスだということを改めて感じました。

最後に、高校生活は人生に一度きりの期間です。悔いの残らないようにたくさん楽しい思い出を作ってください！応援しています！

私は高校卒業後、大野の久慈平荘という介護施設で働いています。介護福祉士になろうと思ったのは中学生の頃です。小さいころから地元の方々にお世話になってきたので少しでも恩返しをしたいと思い地元に残りました。

今では、地元の多くの方が利用してくださっているのでたくさんの利用者さんとコミュニケーションをとり楽しいことや勉強になることもたくさんあります。介護は重労働ですが大変な事ばかりではありません。何よりも感謝の言葉を頂くとすごく元気がでます。やりがいも多く、色々な面で自分を成長させてくれます。些細なことでも思わぬけがにつながることもあるので周りの人に「声かけ」を意識しながら「責任」をもって頑張っています。

在校生の皆さん、学生の時が一番楽しいです。楽しみながら、時に自分と向き合う時間をつくりながら頑張ってください。一緒に介護を学びましょう。久慈平荘で待っています。

令和3年度 第3学年進路決定状況

令和4年2月25日現在

◆ 進学合格状況

	大 学	短 大	専門学校	合 計
進 学 希 望 者 数	2	1	12	15
合 格 者 数		1	12	13

【進学合格先】

《短期大学》 岩手県立大学盛岡短期大学部

《専門学校等》 二戸高等看護専門学校 八戸看護専門学校 東京医科大学霞ヶ浦看護専門学校 盛岡医療福祉スポーツ専門学校 北上コンピュータ・アカデミー

上野法律ビジネス専門学校 東放学園音響専門学校 北日本医療福祉専門学校

盛岡ヘアメイク専門学校 J-eco日本自然環境専門学校 アレック情報ビジネス学院

北海道ECO・動物自然専門学校

◆ 就職内定状況

	管 内	県 内	県 外	合 計
就 職 希 望 者 数	7	2	3	12
内 定 者 数	7	2	3	12

【就職内定先】

《管 内》 宮城建設(株) (有)宇部煎餅店 (株)おおのミルク工房 (株)プランタンいずみ (株)大宮 (株)ユニバース (株)藤森測量設計

《県 内》 (株)ベルジョイス ヒロフーズ(株) (マクドナルドフランチャイジー)

《県 外》 (株)ロピア (株)アドバンスサービス (株)サンデー

これまでの行事

4月8日(木) 入学式・PTA入会式
 4月9日(金) 対面式
 4月12日(月) 交通安全実技講習会
 5月11日(火) 前期生徒総会
 6月10日(木)～14日(月) 前期中間考査
 6月17日(木)～18日(金) 体育祭
 6月22日(火) 避難訓練
 6月29日(火) 里山整備
 7月2日(金) 先輩に学ぶ会
 7月2日(金)～6日(火) 三者面談

7月21日(水) 終業式
 8月23日(月) 始業式
 8月31日(火) 後期生徒総会
 9月2日(木)～7日(火) 前期末考査
 9月14日(火) 就職試験出陣式
 9月28日(火) 収穫祭
 10月15日(金)～16日(土) 大野高祭
 10月22日(金) 芸術鑑賞会
 11月4日(木)～9日(火) 後期中間考査
 12月14日(火)～16日(木) 三者面談
 12月24日(金) 終業式
 1月11日(火) 始業式
 1月27日(木)～2月1日(火) 3学年後期末考査
 2月9日(水)～15日(火) 1・2学年後期末考査
 2月28日(月) 卒業式予行・同窓会入会式
 3月1日(火) 卒業式

これからの行事

3月8日(火) 一般選抜学力検査
 3月16日(水) 合格発表
 3月22日(火) 終業式・離任式
 3月23日(水)～ 学年末休業

PTA会員の声

上小路 美智子 (2A 莉音)

ついこの間、入学したと思っていたら、もう2年生も終わりに近づいてきました。本当にあっという間でした。コロナの影響で行事や部活に制限がある中、2年生は少人数ながら思いっきり楽しんでいるのを感じる事ができました。特に文化祭での発表や制作物は楽しさオーラ全開で神がかっていました。

進路に進む時期でもありますが、残り少ない高校生活、笑顔で過ごしてほしいです。

☆楽しく行こうぜ☆

三本木 幸子 (1A 琉葵)

高校に入学してから早いもので、1年が経とうとしています。

新たな生活が始まることへの、不安や期待を持ち過ぎてきたことだと思います。初めての学校行事に、少しばかり苦戦している姿もありましたが、何とかやり遂げる事ができたのもクラスメイトや先生達のおかげだと思っています。

また、部活動では少ない人数での活動ですが、色々な事が制限される中でも練習試合や大会への参加ができ、他校の生徒さんや先生方と交流ができた良い経験ができたと思います。

これからの学校生活も、子供達が充実した日々を過ごせるよう家庭でもサポートしていきたいと思っています。

編集後記

後期広報委員長 菖蒲澤 文子 (3A 優佳)

令和3年度も残りわずかとなりました。コロナ禍も少し落ち着き、高総体や様々な大会が再開し盛り上がりが見えつつあった様に思います。私事ですが「東京オリンピック」は、やはり最高でした。世の中が一気に明るくなった様に見えました。

「青春」真っ只中の子供達はだいぶ刺激を受けたのではないのでしょうか。これから先、色々な可能性がある事を心に留め、思い切ってチャレンジしてほしいと思います。

3年生の皆さんは「社会」という新しい世界に踏み出そうとしています。世の中、楽しい事ばかりではないですが、様々な経験を積み素敵な大人になって下さい。

春になったら、子供達が笑顔で新しいスタートを切れる様、心から願っています。